

安全・安心・高品質の
粗飼料をお届けします。

大切な牛たちの健康のために



私たち USFEC のメンバーは、安全そして高い品質の粗飼料を日本市場に供給するために日々努力しています。

U.S. Forage
Export Council

The U.S. Forage Export Council
米国粗飼料輸出協議会

USFECとは

(The U.S. Forage Export Council : 米国粗飼料輸出協議会)

アメリカから毎年3百万トン以上の粗飼料が世界各国に輸出されていますが、その2/3以上がUSFECに加盟する29社のメンバーによって輸出されています。これらのメンバーは高いレベルの「生産管理」・「行動基準」を維持することによって、粗飼料産業全体を守るべく日々邁進しています。各メンバーは、牧草畑から、保管、加工、輸送のすべての面で、高品質と安全な粗飼料を海外の顧客に供給することを公に誓約することを求められ、誓約書に署名します。



家族経営の生産者から

USFECのメンバーにとっては、『安全』が一番大事なことです。それは、メンバーが扱う粗飼料が、世界中の家庭が消費する肉や乳製品の生産に多大な貢献をしていることを認識しているからです。USFEC が輸出している粗飼料のほとんどは、家族経営の農場で生産されています。安全性の高い粗飼料を提供していくことが、家族の事業を継続するための鍵だという信念を持った生産者たちです。

USFECの『安全』へのプロセス

粗飼料の原料は、米国西海岸に面する州などの広大で豊かな土地で、USFECの高い理念に賛同する農家によって大切に育てられます。多くの農場では、みずみずしく品質の高い飼料原料を育てるため、灌漑用水を整備しています。また安全度の高い粗飼料の供給のために、公的機関による様々な抜き打ち検査が行われます。





収穫後、乾燥させた乾牧草は加工業者へと運ばれ、顧客の指定する仕様にあわせて選別され、海外へ輸送しやすいようコンパクトに圧縮加工されます。やがて、コンテナに積み込まれ、海を渡ります。日本で待っている牛たちのために…。そして、安心な乳製品や牛肉製品を待つ消費者のために…。

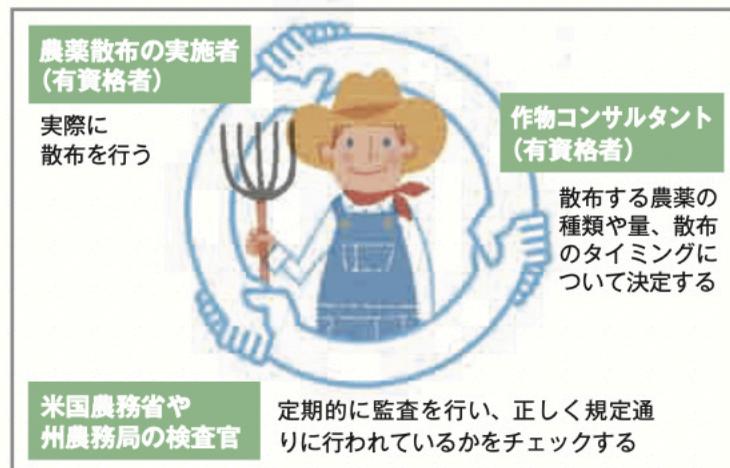
「安全」へのパートナーシップ

USFECは日本の輸入商社・卸売会社そして政府関係機関と緊密なパートナーシップを保ち、粗飼料の品質・安全性についてのデータの交換や検討討議を定期的に行っています。USFECはこれらのパートナーと共に、安全基準・規制を理解し日本政府が設定する基準を満たすだけでなく、その基準を超えるように努めています。



安全な農薬散布のための 専門家によるネットワーク

USFECのメンバーに粗飼料を供給する生産者は、畑への農薬散布に関するすべてについて、生産者自身が決めて実行するのではなく、専門家のネットワークに相談の上で決定し、実施することが義務づけられています。



この三者の緊密なネットワークにより、生産される飼料の安全性が裏付けられています。

だから安心。USFECの安全三原則

1 厳しい安全管理制度の徹底

高い水準の品質・安全基準がUSFECによって定められ、各メンバーはそれを厳格に守ることが要求されています。USFECの基準・規範に適合しなかったメンバーは、除会処分となります。

2 トレーサビリティの確保

農場からコンテナまで、生産から流通に至る情報を把握し、問題が発生したときに速やかに対応できる態勢を保ちます。

3 安全保持のための緊密なパートナーシップの構築

USFECに加盟するメンバーと日本の輸入業者・卸売業者は定期的に情報交換をし、そして安全基準の検証を緊密に行うことで、「安全性へのパートナーシップ(連携)」を築き、さらなる安全な商品の提供に尽力しています。